

納入事例

NMB48 劇場 様

NMB48 のホームグラウンドとして大阪・難波に誕生。
音響性能に優れた製品群が華やかで軽快なステージを支える。



▲ Soundcraft "Vi1"



▲ JBL PROFESSIONAL
"VT4886" × 6本



◀ ラックの中には、AMCRON の
アンプ、Shure のワイヤレス受
信機などが並んでいます。

■ 難波の「会いにいけるアイドル」NMB48

秋元康氏のプロデュースにより AKB48、SKE48 に続き誕生した女性アイドルグループ「NMB48」。大阪・難波を拠点とし、グループ名の「NMB」は、難波（なんば）の NaMBa の頭文字をとっています。オーディションで選ばれた研究生 25 名のメンバーは、ほとんどが地元出身。会いにいける身近なアイドルとして、近畿地方を中心に活躍しています。

■ NMB48 のホームグラウンド「NMB48 劇場」

「NMB48 劇場」様は NMB48 の専門劇場として 2011 年 1 月 1 日にオープンし、連日 NMB48 の公演がおこなわれています。メンバーの多くが登場し、歌って踊る華やかなステージが展開され、全 260 席の劇場が熱気に包まれます。

連日の公演を支える音響システムは、ニーズにあった機材を揃えました。まず、スピーカーシステムは、ステージを広く使用できるように、天井から吊り下げられる JBL PROFESSIONAL の最上位モデル VERTEC シリーズからコンパクトで高出力な "VT4886" と "VT4883" を選択。3-Way フルレンジ VT4886 × 6 本 + サブウーファー VT4883 × 3 本のシステムを両サイドに配し、AMCRON の MA-9000i でドライブしています。ステージモニター・スピーカーシステムは、同じく JBL PROFESSIONAL の "SRX712M"。出力パワーが大きく、305 mm という薄さでステージ上の見切り問題を解消するうえ、スタンド立てや天井への設置もできるので、多様なステージに対応可能です。

ワイヤレス・マイクロホンシステムは、メンバーが全員使用するため、多チャンネル運用が必須となります。また、近隣の劇場が林立するなか安定した運用を可能にするため、最大 39 チャンネルを同時使用できる Shure の "UHF-RMW" を採用。送信機は、ハンドヘルド型とボディーバック型 + ヘッドウオン・マイクロホンを使い分けて使います。

メインコンソールは、コンパクトで視認性に優れた Soundcraft の "Vi1"。

サウンドエンジニアの CSE 株式会社 北川 兼也さんは、「非常にコンパクトながら高出力でかつ解像度の高いスピーカーシステムと、ヒューマンインターフェースが良く、オペレーションにおける即応性や優れた音質のコンソールにとっても満足している。」とシステムの印象を語ってくださいました。

●お問い合わせ先

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.
ヒビノインターサウンド株式会社

TEL : 03-5783-3110
TEL : 03-5783-3880

HIBINO

hibino Group

▼ NMB48 劇場

〒542-0075

大阪市中央区難波千日前 12-7

YES NAMBA ビル B1

TEL:06-6643-7848

<http://www.nmb48.com/>



【オープン時期】

2011 年 1 月

【主要な納入機材】

●メインスピーカーシステム

機材	スピーカーシステム
ブランド名	JBL PROFESSIONAL
製品名	VT4886、VT4883
機材	パワーアンプ
ブランド名	AMCRON
製品名	MA-9000i

●ステージモニター・スピーカーシステム

機材	スピーカーシステム
ブランド名	JBL PROFESSIONAL
製品名	SRX712M
機材	パワーアンプ
ブランド名	AMCRON
製品名	XTi 4000

●メインコンソール

機材	デジタルミキシングコンソール
ブランド名	Soundcraft
製品名	Vi1 (with StageBox)

●ワイヤレス・マイクロホンシステム

< UHF-RMW Wireless >

機材	ダイバーシティ受信機
ブランド名	Shure
製品名	MW4D+ - MABJ
機材	ハンドヘルド型送信機
ブランド名	Shure
製品名	MW2/SM58-MA24
機材	ボディーバック型送信機
ブランド名	Shure
製品名	MW1-MA24
機材	ヘッドウオン・マイクロホン
ブランド名	Shure
製品名	WBH54